

# 鐘の音

Kane-no-ne

vol.30  
2013.9発行



▲劇作家の平田オリザさんから、未来型のコミュニケーションに必要な能力について学びました。  
(6/29実施「男女共同参画週間記念事業」より)

## 特集 「パートナーシップさいたま」<sup>ひと</sup>「女・男<sup>ひと</sup>プラザ」をご利用ください・・・ 2

- 25年度下半期の講座・講演会 男性の悩み電話相談 ..... 3
- イベント&セミナーレポート ..... 4
- ただいま活動中「クウ, ホア」 ..... 4
- 女性の悩み相談 相談室から ..... 5
- コ・ラ・ム数字 ..... 5
- Book Navi 図書のご案内 ..... 5
- 施設・相談のご案内／ほっとたいむ ..... 6

# 「パートナーシップさいたま」・ 「女・男プラザ」をご利用ください

さいたま市には、男女共同参画社会の実現にむけた拠点施設として、男女共同参画推進センター（愛称：パートナーシップさいたま）と女・男プラザがあります。パートナーシップさいたまは大宮区（地図は裏表紙をご覧ください）、女・男プラザは緑区にあります。



男女共同参画のテーマに沿った講座を実施しているほか、パートナーシップさいたまの会議室は、男女共同参画社会の形成に関する目的・内容で活動する市内・市外の団体等がご利用いただけます。政治・宗教・営利を目的とする活動はできません。

\* 事前に利用者登録が必要になります。会議室の利用は有料です。

◀ 会議室3（4/25 実施「国際交流の様々な活動を知ろう」の様子）

## 図書・映像資料の貸出もおこなっています。

### 〈図書等の収集テーマ〉

男女共同参画 ジェンダー 女性史  
男性論 家族 夫婦 結婚・離婚  
ドメスティックバイオレンス  
働き方 育児・・・

右の表は平成24年度にパートナーシップさいたまで貸出した図書のランキングです。

順位	書籍名	著者
1	困っている人	大野 更紗
2	坂の上の坂	藤原 和博
3	アジアで花咲けなでしこたち	たかぎ なおこ
	女って大変	渋谷 朋子
	高齢者とジェンダー	春日 キスヨ
	ジェンダーがやってきた	船橋 邦子

### 女・男プラザ

女・男プラザは緑区、プラザイーストの3階にあります。各種講座を実施しているほか、女性のための法律相談（予約制）、図書の貸出し、団体活動室の貸出しも行っています。プラザイーストには東浦和図書館も併設されていますので、ぜひお立ち寄りください。

\* 相談の詳細は裏表紙をご覧ください。

### 〈行き方〉

浦和駅東口2番バス乗り場から約15分、東浦和駅4番バス乗り場から浦和駅東口行き約10分、ともに「緑区役所入口」下車



パートナーシップさいたま、女・男プラザで実施している事業のご案内です。

## 平成25年度下半期の講座・講演会

パートナーシップさいたまでは、男女共同参画社会実現のため、各種講座・講演会を実施しています。今年度下半期に実施する講座・講演会をご紹介します。

詳細は市報、パートナーシップさいたまホームページでご確認ください。

(<http://www.city.saitama.jp/www/contents/1163141586258/>)

### 傷ついた心のケア講座

DVやモラルハラスメントなどで、傷ついた心を抱えている方が心身を回復し、自分らしく生きるヒントを学びます。

全5回

10月23日(水)  
～11月20日(水)

10時～12時：  
パートナーシップさいたま

1月下旬から2月  
女・男プラザ会場

### DV防止フォーラム

毎年11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です。この期間に合わせ、DV防止について考えるフォーラムを実施します。

11月23日(土)

埼玉県男女共同参画推進センター (With You さいたま)

### 性犯罪防止のための啓発

性犯罪は被害者の身体のみならず、精神にも多大なダメージを与える人権侵害であるという認識を深めましょう。

11月28日(木)・12月5日(木)

19時～21時：パートナーシップさいたま

## 男性の悩み電話相談スタート

平成25年5月から、従来の女性の悩み電話相談に加え、男性のための電話相談も開始しました。



男だから弱みを見せてはいけない

男らしくいるって疲れる…

俺の人生…これでいいのかな？

あなた自身が解決の糸口を見出すために、男性臨床心理士による電話相談を実施しています。悩みを抱え、つらさを感じている男性はぜひ、ご利用ください。

費用は無料です。秘密は固くまもります。匿名でお受けします。

専用電話 ☎ 048-643-5805

実施日程 毎月第2・第4火曜日 18:30～20:30

対象者 さいたま市在住・在勤または在学の男性

相談内容 男性の悩み全般(生き方・仕事・家庭・夫婦・人間関係など)



## 「男女共同参画フォーラムinさいたま」を開催します

日時 11月9日(土) 12時30分～16時 会場 ホテルブリランテ武蔵野 2階エメラルド(中央区)

内容 ●基調講演「女と男 <sup>ひと</sup> <sup>ひと</sup> ワンランクステップアップの働き方・暮らし方」

講師 佐々木 かをりさん

●パネルディスカッション「女性が輝くために何が必要か」

コーディネーター 大崎 麻子さん

詳しくは TEL 642-8107  
FAX 643-5801

パートナーシップさいたまへお問合せください

# イベント & セミナーレポート

パートナーシップさいたま（大宮区）で実施したセミナーをご報告します。

## 男女共同参画週間記念事業 「未来型コミュニケーション能力とはなにか ～わかりあえないことからの出発～」

平成25年6月29日（土）、大阪大学教授で劇作家・演出家の平田オリザ氏を講師として、生涯学習総合センターにて講演会が行なわれました。

コミュニケーションという言葉はすでに日本語としてかなり定着しています。大学生の就職活動においても、企業の人事担当者がもっとも重視するのは、断トツで「コミュニケーション能力」。ところが、コミュニケーションの本当の意味はまだよく理解されていないのです。

日本語は明治以降、夏目漱石などの識者の影響を受けて、近代化されてきました。しかし、日本語は今も時代とともに変化しています。例えば、最近の傾向としては、「ら抜き言葉」、「トカ弁」、「半疑問形」などが若い世代で広がっています。

また、男女の雇用機会が均等化されて以来、女性の幹部職への登用がようやく定着しつつある中、女性上司が男性の部下とどうコミュニケーションをとるか、まだまだ試行錯誤の段階にあります。コミュニケーションの視点で考えると、異文化間、世代間、異性間のうち、異性とのコミュニケーションは最も教育が進んでいない分野となっています。

このコミュニケーションは、話し言葉の面からみると、「会話」と「対話」に分けることができ、英語でいうと、「会話」はカンバセーション、「対話」はダイアログの違いがあります。これからのコミュニケーションで大切なのは、ジェンダー間でも、国際社会でも、互いに説明し合う「対話」が大きな意味を持ってきます。つまり、新しい社会に対応する未来型のコミュニケーションは、対話力が決め手となってきます。

この対話力を高めるために、演劇のように演じ分ける訓練が大いに役立ちます。性別、年齢にかかわらず、わかりあえないことを「対話」を通して理解し合うコミュニケー

ションが、演じ分けることにより身につくのです。立場を演じ分けられるのは、人間だけだそうです。未来型のコミュニケーションが良好なものになるのですから、対話力を身につけようではありませんか。

聴衆は150名あまりにのぼり、講演後は熱心に質疑応答が交わされました。（古瀬和夫）

## それぞれの幸せのカタチを考える講座

7月5日、12日、19日の3回にわたり、3つのテーマに沿って講座が行われました。

1回目は『「貧困」の現実と、それでも地域とつながり居心地よい暮らし』。「貧困は所得の低さではなく、基本的潜在能力を発揮できない状態」。今の社会はまさに、その通りと思いました。社会のシステムを変えなければ貧困は改善しない。このような貧困社会の中でも、出会った人とのような関係性を築いていけるかが幸せな社会を作っていく原点である、と語られました。

2回目は『性の多様性を認め、自分らしく生きられる社会作り』。マスメディアでも多様なセクシュアリティ（性のあり方）が話を盛り上げるネタとして扱われている。性的マイノリティ（少数派）の方々がどれだけ傷付いているのかを知りました。情報不足や、歪んだ否定的イメージの流出により悩んで孤立してしまう。性的マイノリティを含め、少数派の意見も尊重される社会になることを願います。

3回目は『「人と違う」自分、苦しいけれど大切な個性』。発達障害の方が苦手とする会話の技術を磨くワークショップのお話と実演でした。テーマを決め、1対1で発言し合う。批判・助言は一切なし、その人の良いところを探す、「イトコサガシ」を実践しました。自ら発言し、かつ相手の話を引き出し共感する。普段から「イトコサガシ」を意識していれば、スムーズなコミュニケーションが出来ると思いました。

3回受講して、お金がない事だけが「貧困」ではなく、幸せにも色々なカタチがあることがわかりました。

（桜井 由美子） ▲7/5講師 船橋邦子さん



と一緒に行なっています。市内のコミュニケーションセンター、公民館等の音楽祭、文化祭の他、「女・男（ひと）フェスタ」に参加し、また、市内外の病院、各施設へのボランティア活動も積極的に行っております。

「クウ、ホア」へ興味のある方は、ご連絡ください。お待ちしております。（代表 高橋 隆雄）



## ただいま活動中 「クウ、ホア」

男女共同参画を目的に活動しているグループを紹介しています。

ランクの期間はありますが、現在のメンバーで固まり、ハワイアンバンドを結成しました。

さいたま市内在住のハワイアン大好きな仲間です。サークル名の「クウ、ホア」は、ハワイ語で友達、仲間という意味です。ハワイアンとのつきあいは、四十年以上になります。途中プ



## 大切な私

相談室には夫婦、親子、職場やご近所付き合いといった、様々な人間関係の相談が多く寄せられます。そこに共通しているキーワードは「大切な私」ではないかと考えます。「大切な私」が傷つけられ、踏みにじられ、分断されてしまい、自分を見失ってしまっている方。あるいは、これ以上傷つきたくない自分の感情に蓋をしている方などがたくさんいらっしゃるようになります。

相談員は、相談者のそうした傷つきを深く受けとめ、共感しながら、「そばにいますよ。一緒に考えましょう。何よりあなたが大切なのです。」という気持ちで、1件1件の電話相談に向き合っています。電話相談がきっかけで相談者に「私が大切、やっぱり私の体や感情を大切にしたいんだ。」と気が付いたり、思い出していただける一歩となれば嬉しく思います。

どんなお悩みでも構いません。一人で悩まずに、今のお気持ちを私たちにお聞かせください。お待ちしております。(相談員R)

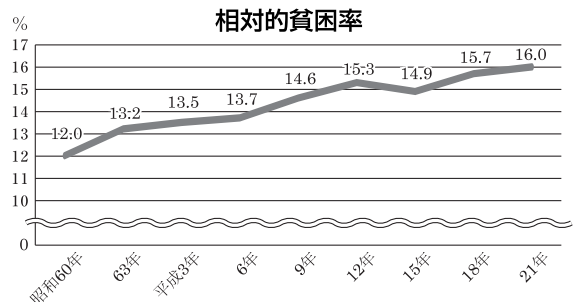
\*詳しい実施日時など、詳細はp.6をご覧ください。



# 16.0%

平成22年に厚生労働省が発表した、日本の相対的貧困率です。全人口の6分の1、人数にして約2,040万人が貧困状態にあります。相対的貧困率のラインは一人世帯で可処分所得125万円未満です。

7月にパートナーシップさいたまで実施した「それぞれの幸せのカタチを考える講座」では、『貧困を脱し、子どもを産める社会、産みたい社会を実現するためには、従来の経済性を優先した価値観を脱し、自我の座標軸を固定するのではなく、座標軸の中心を常に見直し、中心がどこにでもとれる社会を構築していく必要がある。』と講師から語られました。



注：平成6年の数値は、兵庫県を除いたものである。  
貧困率は、OECDの作成基準に基づいて算出している。  
出展：厚生労働省 平成22年国民生活基礎調査の概況

### 『アダルトチルドレン・マザー 「よい母」があぶない』

橘 由子：著 1998年〈学陽書房〉

母親と、娘としての自分の関係を見直せる本です。自分自身の体験を作者が素直にわかりやすく語っています。

「よい母」の愛し方は間違っていた。「期待というやさしい暴力」が子どもをどのように傷つけてしまうのか。「よい母」がアダルトチルドレンを生み出してしまっているのはなぜか。

「よい母」に育てられた子どもは生きづらさを強く感じていても他人に理解されないことが多い、と書かれています。夫や子ども、家族のために自分を犠牲にする「よい母」。生きづらさの正体がわからず育った「よい子」。

母親のあり方を巡って、現代家庭の問題を描き出していると思います。「母・娘」特有の問題である「悪意のない支配・抑圧」の正体を探るきっかけにもなります。

誰のためでもない、自分のための人生を取り戻すために「よい母」にも「よい子」にも読んでもらいたい本です。(桜井 由美子)

### 『新スカートの風』

呉善花：著 1992年〈三交社〉

パートナーシップさいたまの図書コーナーには、呉善花(オ・ソンファ)さんの「スカートの風」「続スカートの風」、そして「新スカートの風」の三部作が揃っています。

呉さんは1983年来日。「スカートの風」は来日後7年目に出版され、日本で働く韓国人ホステスのルポタージュを丹念な取材でまとめあげ、韓国の文化をよく理解していない日本人読者に大きな反響がありました。一方で、母国での評価は正反対のものだったようです。その後、「続スカートの風」が出筆され、この「新スカートの風」は来日10年目に日韓の比較エッセー集として編集されました。

日韓を比較すると、味の好みの差、オンドル(韓国式床暖房)とこたつの文化、ハレの場のネクタイの色の違いなど、正反対の傾向が随所にみられます。しかし、日本と韓国の文化の違いは、「大同小異」というキーワードで見ると、「小異」の部分が強調されすぎているようです。

このところ、日韓の関係はぎくしゃくしていますが、もう一度、お互いに「大同」の精神に戻ること、近隣のお付き合いを考え直す手がかりが見つかるかもしれません。ぜひ、三部作揃って読まれることをお勧めします。

(古瀬 和夫)

施設のご案内

パートナーシップ  
さいたま

ひとひと  
女・男プラザ

場所	大宮区桜木町 1-10-18 シーノ大宮 センタープラザ 3 階	緑区中尾 1440-8 プラザイースト 3 階 <small>※浦和駅東口又は東浦和駅よりバス、 「緑区役所入口」下車</small>
開館時間	平日 9:00~21:00 土・日・祝日 9:00~17:00	9:00~17:00
休館日	第 4 日曜日、年末年始	月曜日、年末年始

施設の利用

男女共同参画の推進を目的とする活動に、ご利用ください。  
(パートナーシップさいたまの会議室・プレイルームと  
女・男プラザの団体活動室は、利用登録が必要です。)

情報・資料コーナー、交流コーナー

本や雑誌、行政資料、ビデオなどがあります。  
閲覧、貸出しができます。ちょっとした話し合いに利用できる  
交流コーナーもあります。

お問い合わせ	パートナー 048-642-8107	048-875-9966
--------	-----------------------	--------------

相談のご案内

●女性の悩み電話相談

女性の生き方、夫婦、親子の問題、職場や近隣の人間関係などの相談に応じます。

パートナーシップさいたま	☎048-643-5813
月~金 / 10:00~20:00 土・日・祝 / 10:00~16:00	
女・男プラザ	☎048-875-9653
金 / 10:00~17:00	
浦和区役所 女性の相談室	☎048-829-6129
月・火・水・金 / 10:00~17:00	
中央区役所 女性の相談室	☎048-840-6132
月・水 / 10:00~17:00	
岩槻区役所 女性の相談室	☎048-790-0158
月・水 / 10:00~17:00	

●女性のための法律相談(予約制)

女性の弁護士が相談に応じます。

パートナーシップさいたま	☎048-642-8107
第2・第4水曜日 / 13:00~15:30	
女・男プラザ	☎048-875-9966
第1・第3火曜日 / 13:00~15:30	

●女性のための心の健康相談(予約制)

専門の女性の医師が相談に応じます。

パートナーシップさいたま	☎048-642-8107
第4金曜日 / 13:30~16:15	

●男性の悩み電話相談

男性の生き方・仕事・家庭・夫婦・人間関係などの相談に応じます。

パートナーシップさいたま	☎048-643-5805
第2・第4火曜日 / 18:30~20:30	

◆相談は無料です。◆秘密は厳守します。

ほっとたいむ

日高市巾着田の曼珠沙華が、一面赤い絨毯のように美しく咲く季節となりました。彼岸花とも呼ばれるこの花は、根に毒を持ち、成長の仕方も逆サイクルという、何とも妖しく、興味深い花です。

今年の夏は、友人の影響もあり、バラндаで初家庭菜園にいそしみました。手を掛け、目を掛け、その成長に驚き、力強さももらいました。出来たきゅうりやトマトやは、「うちの子、一番おいしい」と、親バカぶりも含め、野菜作りは子育てに通じる、と勝手に悟ったりもしました。

本物の子ども達は、今年、下の子も結婚しました。淋しいだけかと思いきや、肩の荷が下りたような不思議な解放感が。皆さん、そうだとおっしゃいますが、また、「自分」を見つめ直す時が来るとは驚きです。今月、誕生日がやってきましたが、年をとるのも悪くない、と今ひとりにニンマリしてしまいました。(猪股 恵子)

朝日新聞に「私が図書館で探すのは(中略)発行部数は多くない場合があるが、一定の世評を得た良書ばかりだ。だが、それが昨今の図書館にはないのだ。」など、公立図書館への不満の投書が載りました(1月30日)。

私はある時、ある目的のために「昭和の陸軍」「満州国」に関連する本を読んできました。読みたい本があるときに、地域の市立図書館の担当の方にお願ひすると、業務用端末で検索して、その図書館内の蔵書ばかりでなく24のさいたま市立図書館の共通運用のものからも探し出し、貸出しの手続きをとってくれました。ほとんどの本がありましたが、ベストセラーのものも依頼しましたが順番が遅くなるだけで借りることができました。

こういった利用している図書館の能率的運営のことを投書しましたが、「ポツ」になっただけで記事にならず残念でした。

(武藤 勝美)

広報誌「鐘の音」のご感想、ご意見をお寄せください。  
郵便、FAX、E-mailでパートナーシップさいたままで  
お願いします。

《誌名「鐘の音」》

大宮の古い地名「鐘塚」に建てられた「パートナーシップさいたま」から、男女共同参画推進の鐘の音を響かせたい、その願いを込めて名づけました。

パートナーシップさいたま広報誌「鐘の音」vol.30 2013年9月25日発行

<編集・発行>

さいたま市男女共同参画推進センター(愛称 パートナーシップさいたま)

編集員 / 五十嵐一樹・猪股恵子・桜井由美子・古瀬和夫・武藤勝美

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町 1-10-18 シーノ大宮センタープラザ 3 階

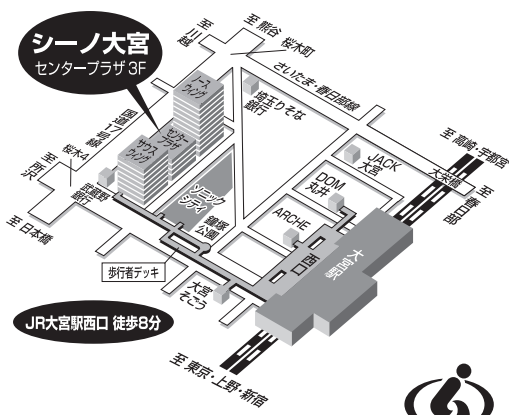
電話 048-642-8107 FAX 048-643-5801

E-mail: danjo-kyodo-sankaku@city.saitama.lg.jp

◆ホームページもご覧ください◆

パートナーシップさいたま

検索



自転車でお越しの場合、シーノ大宮駐輪場が無料でご利用になれます。



9・3月発行(年2回)

この広報誌は3,500部作成し、1部当たりの印刷経費は17.9円です。